

二十五六百名ニ過キガリキ

會社側ハ三日ノ回答期迫リ居ルヲ以テ重役等ハ提議ノ模様ナル
ニ未ダ態ニ方ヲ決定スルニ至ラズ然ルニ會社ノ東名重役ハ職工
側濱田玉太郎一ヲ個人トシテ會見一郵船山脇監督ヲ社中
込一ニシトトコトニテ午後一時郵船本社ニ於テ會見セリ

全重役ハ職工側ノ要求ハ却リ已ミテ讓歩スルヲ向ヒ濱田ハ個人ト
シテ亦一要件ニ計ニテハ日誌一割マテ讓歩シテ四要件亦ハ工場
主任一名職首ストモハ職工側又同様異義ニ職首セル職工一名ノ
ミニ止マシ度カニ亦三要求ハ否ナキノ限ニテ答ヘ之ニ對シ東
名重役ハ何レ他ノ重役ト協議上ニ於テ又一ト列控擧アリ退本
セリ

(十月一日)

二日午前十時ヨリ職工等ハ際々爭議本部ニ參集約四百名
ニ達シタルコトヲ見張員及行高隊五十名ヲ派遣シ本部ニ係員五
十名居残り約三百名ハ日本海軍組合支部井野正吉、大道寺
謙吉、西向太郎等指揮ノ下ニ遠足ヲ催セリ廳テ九時半本部
途中參加者約二百名アリ約五百ノ一團ハ伊勢佐木町通ニ出テ
磁子海岸浴場廣場ニ到着、中食時間ヲ利用シ前記中野、
大道寺ノ外齋森健一等ハ激勵演說ヲナレ(注意ヲ)團所出
発根岸海岸通過中約百名離散シ其後大ニ氣勢ヲ揚ゲ
示威運動ニ移リ本牧電車終点ニ於テ任意解散セリ
該屋外運動中群衆ハ給レ大串五三助、北浦千太郎等
「労働者團結せよ」外數葉ノ印刷物ヲ撒布シ大串ハ
再ヒ爭議本部ニ現ハレ演說ヲ爲シ控束セラレシリ
午後二時半一旦本牧ニ解散セリ四時業成ニ等ハ電車又

分